

# 1. 運 営

## 役員会

月日・場所	内 容	人数
5月29日 ホテル日航大阪	1. 役員交代に関する件 2. 2024年度事業報告ならびに会計報告に関する件 3. 2025年度事業計画ならびに会計計画に関する件 4. その他	18

## 支部総会・交流会

月日・場所	内 容	人数
5月29日 ホテル日航大阪	1. 2024年度事業報告ならびに会計報告に関する件 2. 2025年度事業計画ならびに会計計画に関する件 3. その他	93

## 運営委員会

月日・場所	内 容	人数
① 8月26日 アットビジネスセンター 心斎橋駅前	1. 2025年度上期事業報告および進捗状況に関する件 2. 2025年度下期事業に関する件 3. その他	15
② 3月6日 アットビジネスセンター 心斎橋駅前	1. 2025年度下期事業報告に関する件 2. 2026年度事業計画に関する件 3. その他	16

## 「生活者包装研究懇談会」実行委員会

月日・場所	内 容	人数
① 6月13日 関西支部事務所	1. 2025年度の実行委員について 2. 2025年度の募集および例会について 他	8
② 2月20日 関西支部事務所	1. 2025年度の報告について 2. 2026年度の委員体制について 3. 2026年度の運営について 他	8

## 「全国支部連絡会」

① 5月20日

② 12月17日

## 2. 経験交流事業

J P I WEBフォーラム《網掛け：関西支部担当》

《所属・役職は開催当時》

月日	内 容	人数
4月15日	「パッケージ印刷の色品質を数値により見える化！」 エックスライト社 セールスマーケティング部 岡 松 英 二	156
17日	「積層段ボール緩衝材の設計法」 セイコーエプソン(株) Pオフィス・ホーム企画設計部 一 宮 祐 太	167
5月12日	「大学教育から見る食品容器包装業界の課題」 日本女子大学 食科学部食科学科・准教授 北 澤 裕 明	121
16日	「教育と販促の一気通貫実施による新しい環境価値訴求の形」 (株)日本総合研究所 創発戦略センター/チーフスペシャリスト 佐々木 努	102
6月23日	「日用品使用済み容器回収実証実験の成果と課題」 ライオン(株) サステナビリティ推進部 中 川 敦 仁	250
7月25日	「A I 画面解析による製品ダンボール破損判断と標準化を目指して」 サントリーホールディングス(株) D X推進部専任部長 上 前 英 幸	247
30日	「サステナブルパッケージとプレミアム価値の両立」 (株)資生堂 ブランド価値研究所グローバルプロダクト価値開発センター 外装3グループ研究員 小 橋 佳 彦 コーディネータ：佐野委員(株)資生堂)	254
8月4日	「E Uの包装及び包装廃棄物規則(P P W R)と今後の日本の対応」 みずほリサーチ&テクノロジーズ(株)シニアコンサルタント 佐野翔平/中村彩乃	405
7日	「パレット標準化推進における現状と課題」 親和パッケージ(株) 開発営業チーム 遠 藤 紗 奈 子	169
20日	「発泡スチロールに関しての海外法規制の動向」 発泡スチロール協会 人材開発部部长 藤 原 裕 士 コーディネータ：山岸委員(積水化成成品工業(株))	187
9月16日	「包装機械投入前後工程における自動化の課題と視覚技術導入による実現可能性」 (株)FingerVision ChiefRevenueOfficer 角 谷 雄 一	98
26日	「“未来のレモンソーラー” レモンスライス装入システムの開発」 アサヒビール(株) パッケージング技術研究所開発第二部副課長 神 山 直 也 コーディネータ：辻本委員(大日本印刷(株))	159
10月16日	「完全循環型で海洋生分解性があり成型可能で透明な板紙」 海洋研究開発機構 海洋機能利用部門副主任研究員 磯 部 紀 之	176
20日	「計量制度改正～自動捕捉式はかりの検定義務化～状況と注意点」 全国自動はかり検定(株) 代表取締役 山 本 浩 之	65
30日	「パルプモールドの設計理論と落下解析を活用した緩衝材設計および製品への展開」 ブラザー工業(株) L E開発部 上 原 淳 治 I Jデバイス統括部 高 松 佑 気 コーディネータ：大塚副委員長(パナソニックホールディングス(株))	164

11月10日	「国内外動向と包装材料の取り組み～モノマテリアル, リサイクルなど～」 TOPPAN(株) SXパッケージ開発本部包材開発1部 藤村 香往里	289
19日	「包装で改善する物流問題とDFLの重要性、輸送包装の世界では」 (株)東北ウエノ 設計開発部課長 佐々木 幸子	140
12月10日	「世界の法規制のアップデートと日本企業の対応」 ～EUのPPWR、米国の包装EPRほか～ (株)パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長 森 泰正 コーディネータ：吉田委員(サンスター(株))	378
11日	「飲料工場における省力化・省人化対応の課題と実践」 (株)アセプティック・システム APPソリューション部長 桑野 誠司	96
12日	「サーキュラーエコノミーの実現を目指したガラスびん MomiGlass の開発」 日本山村硝子(株) 研究開発センター第3グループ 堀 詩織	91
1月19日	「リニア搬送システムの導入事例と最新技術のご紹介」 ベッコフオートメーション(株) 営業部 小平 克巳	72
27日	「紙容器の資源循環促進に向けて」 日本テトラパック(株) サステナビリティディレクター 大森 悠子 コーディネータ：宮川委員(江崎グリコ(株))	171
2月9日	「包装機械の基礎、トレンド、トラブル対策について」 (株)日本包装リース 西日本営業部部長 児玉 圭弘	166
10日	【2025 日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会】 「梅酒 700ml 瓶五角柱紙器箱 12 本用ケース」 王子コンテナ(株) 営業本部CS推進部設計デザイン室 平山 佳子 「ころピタカートン」 ダイナパック(株) 開発本部製品開発グループ 山邊 哲久 「カップ型緩衝材を用いた 100kg 級精密機器包装の省材料化」 京セラドキュメントソリューションズ(株) 脇本 篤宏 「全方向ガッチリ固定！ T11 パレットにぴったりな保管棚」 (株)トーモク 開発営業第一部 豊島 圭人 「緩衝機能付き箱パッド」 (株)デンソーエアークル 開発部技術支援室 塚田 篤来 「モーターアッシーの3D包装」 太陽インダストリー(株) 段ボール事業部営業部部長 菅 貴之	149
25日	「物流の変革～持続可能な物流の実現に向け荷主が取り組むべきこと～」 流通経済大学 流通情報学部教授 大島 弘明	93
27日	「フレキシ印刷パッケージと製版」 (株)渡辺護三堂 代表取締役社長 宮田 玲 営業部(国際ビジネス担当) スタマティオス・スタマティ コーディネータ：大谷委員(ザ・パック(株))	216
3月9日	「コカ・コーラシステムにおけるラベルレス PET ボトルの開発事例」 (株)コカ・コーラ東京研究開発センター 飯田 亮	125

3月11日	「日本の物流が抱える本質的課題について」 ～ “物流 2024 年問題” が進行中の日本の物流の根幹治療とは～ (株)NX総合研究所 リサーチフェロー 田 阪 幹 雄 コーディネータ：下前委員(ダイキン工業(株))	127
18日	「器具・容器包装の規格基準に関する最近の話題」 消費者庁 食品衛生基準審査課基準策定専門官 高 橋 喜 元	220
24日	「プラスチックのケミカルリサイクルの基礎」 (株)旭リサーチセンター シニアリサーチャー 府 川 伊三郎	274

### 会員フォーラム《見学会》

2月24日	日本食品分析センター 彩都研究所 ◇医薬分析棟および基幹分析棟の見学 ◇ミニセミナー 「日本食品分析センターの品質保証の取組み」 「押さえておきたい食品用器具・容器包装 規格改正のポイント」	40
-------	---	----

### 生活者包装研究懇談会《メンバー38名》

《所属・役職は開催当時》

月日・場所	内 容
①10月21日 ハートンホテル 北梅田	「サステナブルな容器包装の実現に向けた取組み」 (株)ロッテ中央研究所パッケージ研究課チーフスペシャリスト 藤 原 普 夫 (コーディネータ) 三笠産業(株) 遠 藤 明 子 「わかりやすく使いやすい薬のパッケージデザイン」 横浜薬科大学 薬剤学研究室教授 村 田 実希郎 (コーディネータ) マルホ(株) 逸 崎 工 ◇ 情報交換会
②11月19日 見学会	沢井製薬(株) 三田西工場 アスカカンパニー(株) 本社工場
③1月20日 ハートンホテル 北梅田	「医薬品容器におけるユニバーサルデザインと環境対応」 大成化工(株) 開発技術本部設計開発部設計開発部グループチームリーダー 染 川 剛 (コーディネータ) UCC上島珈琲(株) 辻 琢 也 「育薬を支える“患者の声”～医薬品の包装・製剤と服薬時の“使いにくさ” の背景要因に着目して～」 慶應義塾大学薬学部 医薬品情報学講座教授 堀 里 子 (コーディネータ) 大塚製薬(株) 伊 藤 祐 一 ◇ 情報交換会

### 第 63 回全日本包装技術研究大会（仙台大会）

月日・場所	内 容	人数
12月18日～19日 仙台国際センター	◇開会挨拶 （公社）日本包装技術協会 専務理事 園 山 洋 一 ◇前回優秀発表者表彰式 ◇特別講演 「北三陸から、世界の海を豊かにする」 ㈱北三陸ファクトリー 代表取締役CEO 下 葦 坪 之 典 ◇輸送包装、食品包装、環境包装、生活者包装/化粧品包装、包装資材 計5部会 発表50件	364

### 新春会員交流会

月日・場所	内 容	人数
1月23日 大阪倶楽部	◇年頭挨拶 （公社）日本包装技術協会 関西支部長 大 坪 清 ◇講演会 「ストレスをこころの力に変える3つのC」 精神科医・認知行動療法研修開発センター理事長 大 野 裕 ◇交流会	95

### 3. 人材育成事業

#### 第 32 回包装基礎コース

と き 5月14日～16日

ところ ハートンホテル北梅田

参加者 37名

〈所属・役職は依頼時〉

「包装概論」	(公社)日本包装技術協会 事務局次長・管理本部長	竹 内 攻
「板紙・紙器」	大日本印刷(株) Life デザイン事業部第1 ビジネスユニット 技術・開発本部製品開発部第2 グループリーダー	辻 本 隆 亮
「段ボール」	レンゴー(株) 包装技術第一部大阪包装技術第一課担当課長	岸 宏 幸
「金属缶」	東洋製罐(株) 品質保証部茨木品質課課長	谷 野 友 哉
「プラスチック容器」	東洋製罐(株) 品質保証部大阪品質課課長	岡 田 悠 佑
「ガラス容器」	日本山村硝子(株) ガラスびんカンパニー生産本部技術開発部型成形チームリーダー	大 西 邦 和
「プラスチックフィルム」	ユニチカ(株) フィルム事業部フィルム品質保証部部長	田 中 信 広
「生活者包装技法」	TOPPAN(株) 生活・産業事業本部SX推進センターSXパッケージ開発本部 西日本開発部開発戦略・知財戦略チーム	三 宅 英 信
「輸送包装」	アイロップ(株) 包装技術部参事	吉 木 宏

#### 第 60 期包装管理士講座

期 間 6月4日～10月24日

受講者 478名(東京282名、大阪90名、名古屋64名、福岡21名、仙台14名、札幌7名)

<b>【集合研修】</b> ロワジールホテル豊橋		
開講式・オリエンテーション・グループミーティングⅠ・Ⅱ		
◇輸送包装コース	6月4日	
◇生活者包装コース	6月5日	
<b>【統括教科】</b> 6月11日 オンライン		
「包装の社会的役割」	野田治郎技術士事務所	野 田 治 郎
「サステナブルな社会と包装」	TOPPAN(株)	滝 田 亮 一
「包装機械とそのシステム化」	(株)フジキカイ	堀 田 倫 人
「包装に関する法律」	西包装専士事務所	西 秀 樹
「包装論文の作成について」	(公社)日本包装技術協会	園 山 洋 一

<b>【材料教科】6月18日～20日 ハイブリット</b>			
「紙器・紙容器」	TOPPAN(株)	古瀬清人	
「段ボール」	王子コンテナ(株)	山縣茂	
「プラスチック容器」	東洋製罐(株)	芋田大輔	
「プラスチックフィルム」	ユニチカ(株)	大葛貴良	
「ガラス容器」	東洋ガラス(株)	吉村英宣	
「金属容器」	東洋製罐(株)	金澤清太郎	
<b>【輸送包装コース】7月1日～4日 ハイブリット</b>			
「流通経路の条件」	中嶋包装・輸送技術コンサルティング	中嶋理志	
「輸出包装」	エトリア(株)	岡村隆広	
「集合包装技法」	MDロジス(株)	荒川浩司	
「防錆・防湿技法」	(株)アイセロ	松田裕行	
「包装貨物および容器の試験法」	エクサーチ(株)	高木雅広	
「緩衝設計技法」	旭化成(株)	高田幹生	
「木箱包装設計」	NX商事(株)	高橋慶	
「段ボール包装設計」	レンゴー(株)	坪田晶博	
<b>【生活者包装コース】7月8日～11日 ハイブリット</b>			
「マーケティングリサーチと商品開発」	(株)東急エージェンシー	木野将人	
「パッケージデザイン技法」	大日本印刷(株)	任田進一	
「印刷と包装」	大日本印刷(株)	上田洋典	
「食品包装」	味の素(株)	小林義浩	
「包装による食品保存と鮮度保持」	キューピー(株)	高山崇	
「包装材料の品質と安全・衛生管理」	西包装専士事務所	西秀樹	
「医薬品包装」	アステラス製薬(株)	岡崎徹	
「異物混入防止」	(株)ハウス食品分析テクノサービス	野口憲太郎	
<b>【オンライン試験】8月25日</b>			
<b>【合宿研修】ロワジールホテル豊橋(2泊3日)</b>			
◇生活者包装コース 9月3日～5日			
「ケーススタディ(食品包装演習・医薬品包装演習・生活商品包装演習)」・「面接試験」			
◇輸送包装コース 9月8日～10日			
「ケーススタディ(木箱包装設計演習・段ボール包装設計演習)」・「面接試験」			
<b>【合格証書授与式および成績優秀者の表彰】【祝賀会】10月24日 ハートンホテル北梅田</b>			

#### 大阪会場のテクニカルサポーター

大日本印刷(株)	辻本隆亮	パナソニックホールディングス(株)	大塚広樹
日本山村硝子(株)	大西邦和	(地独)大阪産業技術研究所	細山亮
アイロップ(株)	脇田明和		

第 19 回緩衝包装設計実践コース

<定員 20>

月日・場所	内 容	人数
11月7日 大阪産業技術研究所 和泉センター	<p><b>講 義</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 緩衝材についての基礎知識</li> <li>■ 緩衝設計のための力学の基礎</li> <li>■ 緩衝理論～緩衝設計とは～</li> </ul> <p>(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 製品信頼性研究部生活科学・輸送包装研究室長 津 田 和 城</p> <p><b>講義・演習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 緩衝包装設計の前提条件</li> <li>■ 応力-歪線図を使った緩衝設計</li> <li>■ 評価試験機の見学と実演</li> <li>■ 設計上の注意点と配慮点</li> </ul> <p>セイコーエプソン(株) Pオフィス・ホーム企画設計部課長 竹 下 三 四 郎</p>	18

第 52 回段ボール包装設計実習コース

<定員 16/回>

月日・場所	内 容	人数
<p>&lt;1回目&gt; 11月13日～14日 ハートンホテル北梅田 アイロップ(株)</p> <p>&lt;2回目&gt; 11月27日～28日 ハートンホテル北梅田 アイロップ(株)</p>	<p><b>講 義</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 段ボール原紙                      ■ 段ボール                      ■ 段ボール箱</li> <li>■ 段ボール包装設計 (寸法設計・強度設計・包装貨物試験)</li> </ul> <p>レンゴー(株) 包装技術第一部大阪包装技術第三課 担当部長代理 上 原 英 明</p> <p><b>実 習</b> (午前：個人作業 午後：グループ実習)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 寸法の算出</li> <li>■ 試作実習 (0201 形・0300 形・課題)</li> <li>■ 試作品の圧縮試験および落下試験</li> <li>■ 講評と質疑応答</li> </ul> <p>アイロップ(株) 包装技術部参事 吉 木 宏 アイロップ(株) 包装技術部部长 脇 田 明 和</p>	30